



堺化学工業<4078>、連結子会社の堺商事<9967>にTOBを実施し、親子上場を解消へ



堺化学工業は12日、連結子会社の堺商事にTOB（株式公開買い付け）を実施すると発表した。現在63.99%を所有する堺商事の持ち株比率を100%に引き上げ、完全子会社化する。同社の東証スタンダード市場への上場を廃止し、親子上場を解消するのが狙い。堺商事は本TOBに賛同の意見を表明するとともに、株主には応募を推奨している。

買付価格は1株当たり4700円で、公表前営業日での終値3590円に対して30.92%のプレミアムとなる。買付予定数は65万2770株で、下限は4万8500株。応募が下限に満たない場合は買い付けしない。買付代金は約30億6800万円。買付期間は5月15日から7月12日までの43営業日。

決済の開始日は7月20日。公開買付代理人は三菱UFJモルガン・スタンレー証券、復代理人はauカブコム証券。